年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（3学年用）　教科　　科目　理科（生物）

教　科：　理科　　科　目：　生物　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　3 学年　4 組～　5 組

教科担当者：（4組：鎌田　（5組：鎌田　（　組：　）　（　組：　）（　組：　）（　組：　）

使用教科書：（『リードLightノート生物』数研出版、『セミナーノート生物』第一学習社　）

教科　理科　の目標：

【知識及び技能】自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目　生物　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・生物の進化について、生命の起源と細胞の進化、遺伝子の変化と進化の仕組み、生物の系統と進化について理解させるとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付けさせる。 ・生物の進化について、観察、実験などを通して探究し、生物の進化についての特徴を見いだして表現させる。	第1章　生物の進化 1節　生命の起源と細胞の進化 2節　遺伝子の変化と進化のしくみ 3節　生物の系統と進化	【知識・技能】 定期考査・小テストなど 【思考・判断・表現】 定期考査・小テスト、プリント記入など 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物・授業中の態度、実験態度など	○	○	○	25
	中間考査						1
	・生命現象と物質についての観察、実験などを通して、細胞と分子及び代謝について理解させるとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付けさせる。 ・生命現象と物質について、観察、実験などを通して探究し、生命現象と物質についての特徴を見いだして表現させる。	第2章　生命現象と物質 1節　細胞と分子 2節　生命現象とタンパク質 3節　代謝	【知識・技能】 定期考査・小テストなど 【思考・判断・表現】 定期考査・小テスト、プリント記入など 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物・授業中の態度など	○	○	○	30
	期末考査						1
2学期	・遺伝子情報の発現と発生について、遺伝情報とその発現、発生と遺伝子発現、遺伝子を扱う技術について理解させるとともに、それらの実験などに関する技能を身につけさせる。 ・遺伝情報の発現と発生について、観察、実験などを通して探求し、遺伝子発現の調節を見いだして表現させる。	第3章　遺伝情報の発現と発生 1節　遺伝情報とその発現 2節　発生と遺伝子発現 3節　遺伝子を扱う技術	【知識・技能】 定期考査・小テストなど 【思考・判断・表現】 定期考査・小テスト、プリント記入など 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物・授業中の態度、実験態度など				26
	中間考査						1
	・生物の環境応答について、動物の反応と行動について理解させるとともに、それらの観察、実験などの技術を身に付けさせる。 ・生物の環境応答について、観察、実験などを通して探求し、観察変化に対する生物の応答の特徴を見いだして表現させる。	第4章　生物の環境応答 1節　動物の反応 2節　動物の行動	【知識・技能】 定期考査・小テストなど 【思考・判断・表現】 定期考査・小テスト、プリント記入など 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物・授業中の態度				32
	期末考査						1
3学期	・生体と環境について、個体群と生物群集及び生態系について理解させるとともに、それらの観察、実験などに関する技術を身に付けさせる。 ・生体と環境について、観察、実験などを通して探求し、生態系における、生物間の関係性及び生物と環境とに関係性を見いだして表現させる。	第4章 3節　植物の成長と環境応答 第5章生体と環境	【知識・技能】 定期考査・小テストなど 【思考・判断・表現】 定期考査・小テスト、プリント記入など 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物・授業中の態度、実験態度など				23
							合計 140